

部 局	都市活力部	補 職	部 長	氏 名	都市活力部長
-----	-------	-----	-----	-----	--------

1. 部局の使命

「暮らしの舞台として選ばれるまちにする」
 定住・交流人口の獲得に向けて、住まいに加え仕事や活動、学びや憩いなど、本市が「暮らしの舞台」として、市内外の多くの方々から支持され、選ばれるまちになるため、地域や民間との連携を強化しながら、体系的・総合的に施策を展開します。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<p>【基本姿勢】 使命を遂行するにあたり、部内各課においては次の姿勢を基本に据え、取り組みを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市の地域資源と潜在力（交通インフラ、文化、スポーツ、産業資源など）を活かします。 市民や地域、民間など多様な主体と連携し、ヒト・モノ・コトの交流・集積を促します。 新たな発見と価値を暮らしに提案し、わかりやすく伝えます。 <p>1. 豊中の魅力の創出と発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊中ブランド戦略に基づき、本市の持つ可能性と強みを最大限に引き出し、豊中ならではの魅力を創出・発信する取り組みを実践します。 <p>2. 市民文化の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化芸術活動を担う人材の育成に取り組みます。 多様な主体との連携による文化芸術活動を推進します。 音楽あふれるまちづくりを推進します。 文化芸術の力を活かしたまちづくりを推進します。 地域資源の活用・発信等と文化芸術活動に係る環境の充実に取り組みます。 <p>3. スポーツを活かしたまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツに親しむ機会の充実に取り組みます。 地域力を生かしたスポーツを推進します。 スポーツの環境の向上を図ります。 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくりを進めます。 	<p>1 豊中の魅力の創出と発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 魅力アップ助成金の運用やPR冊子「ことりっぷ」の発行など、都市ブランド向上につながる取り組みを展開しました。 現行のブランド戦略を総括し、第2期豊中ブランド戦略を策定しました。 <p>2. 市民文化の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民ホール指定管理事業者と協働し、ダンス体験事業や中学生部隊芸術体験事業など、子どもたちの創造性を育む取り組みを進めました。 文化芸術振興助成金制度の運用など、市民団体等による自主的な文化芸術活動への支援を行いました。 <p>3. スポーツを活用したまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 方針に記載の4本柱に沿い、とよなかスポーツフェスタや兄弟都市交流45周年事業など、市民スポーツの振興につながる様々な事業を展開しました。 庄内温水プール跡地整備は竣工が予定より半年、豊中ローズ球場改修設計契約は3か月遅れましたが体育館空調工事・設計は予定どおり進めました。 <p>4. 地域・空港の調和と周辺地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> 遅延便の大幅減を実現すると共に、地元航対連協や関係機関と遅延便のルール化に向けた勉強会をはじめました。 周辺地区整備の現状と課題を整理すると共に、原田緩衝緑地の活用のイメージ案をまとめました。また千里川土手の整備に向け、関係機関との協議の場を設置しました。 <p>5. 産業集積と調和のとれたまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業誘導区域内への立地促進のため、拡充した支援制度を活用し、安定した操業環境づくりに取り組みました。 起業・チャレンジセンターを中心にした相談事業やセミナー実施などにより、市内事業者の産業活動を支援しました。 <p>6. 都市農業の振興</p> <p>都市農業振興基本計画を策定、農業の保全と活用の方向性を示しました。</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>ブランド戦略の総括と新・豊中ブランド戦略の策定</p> <p>○平成31年度（2019年度）で第1期が終了する豊中ブランド戦略について、取組みの総括と見直しを行い、新・豊中ブランド戦略（第2期計画期間）を策定します。見直しにあたっては、目標（定住・交流人口増）達成のため、豊中で暮らしたい、豊中を訪れたい人を増やす取組みの方向性や目標の進捗度を確認できる指標づくりなどを改めて検討します。</p> <p>○豊中ならではのインバウンドの取組みを検討するため、訪日外国人観光客の現状や他都市の先進事例等の調査を実施します。</p> <p>○ブランド戦略の「コミュニケーション戦略」に基づき、新たに下記の取組みを行います。</p> <p>＊庄内地域の魅力を紹介する冊子の作成</p> <p>○ネットワーク会議を活用し、市の魅力を高める具体的プロジェクトを検討し、次年度の取組みにつなげます。</p> <p>（ブランド戦略の総括等）</p> <p>○平成32年（2020年） 1月 審議会答申</p>	<p>○現行のブランド戦略の総括を踏まえ、第2期ブランド戦略を策定し、今後4年間の取組みの方向性を明らかにしました。</p> <p>○宿泊施設等への調査ほか、訪日外国人へのヒアリング、さらには訪日外国人観光客を対象にしたモニターツアーなど、市内の訪日外国人観光客の実態把握に努めました。</p> <p>○庄内の魅力を紹介する小冊子「ことりっぷ」を発行しました。</p> <p>○ネットワーク会議での具体的な取組み内容について検討しました。</p>	<p>○第2期ブランド戦略に基づき、リーディングアクションを中心にした取組みを進めます。</p> <p>○推進にあたっては、ターゲットや関係・交流人口との関係づくりを意識して取組みます。</p>
	<p>総合計画</p> <p>5-2-③ 都市の価値の創造と魅力の発信を進めます。</p>		
	<p>基本政策</p> <p>43 豊中ブランドの推進(豊中ブランド推進機構の創設など)</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進 ○助成金制度による市民団体等への支援を通して、子どもたちが文化芸術に親しむ機会や、文化芸術の力を活かして地域課題の解決をめざす取組み(社会的包摂)の充実を図ります。 ○子どもたちの豊かな感性を育む新たな企画を試行し、取組みの充実を図ります。 (助成制度) ○4月中：募集 ○5月下旬：交付決定 ○6月以降：順次事業実施	○文化芸術振興助成金を運用し、12団体に助成を決定するなど、市民団体が実施する地域課題の解決をめざす取組みを支援しました。 ○子ども向け美術作品鑑賞や中学生舞台芸術体験事業など、子どもの豊かな感性を育む取組みを進めました。	○本市の今後の文化芸術振興の方向性を示す(仮称)文化芸術推進基本計画を策定します。 ○子どもたちが文化芸術に親しむ機会や、文化芸術の力を活かして地域課題の解決をめざす取組みの充実を図るため、助成金のいっそうの活用を図ります。
	総合計画		
	4-2-① 文化芸術の創造、歴史・文化資源の保全・活用を進めます。		
基本政策			
	11 文化芸術の創造(新・文化芸術推進ビジョンの策定、文化芸術振興助成金創設、文化芸術フェスティバルの開催)		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	<p>スポーツの環境の向上と地域資源を活かしたスポーツによるまちづくりの推進</p> <p>○庄内温水プール跡地整備の第2期工事を実施し、平成32年(2020年)4月から供用を開始します。</p> <p>○ニノ切温水プール建替工事に着手します。</p> <p>○体育館の空調設置に向けた取組みを進めます。 *千里体育館：工事着手、柴原体育館：実施設計</p> <p>○豊中ローズ球場改修基本計画に基づき、基本・実施設計に着手します。</p> <p>○本市のスポーツ施設や地域資源等を活用したスポーツイベントを実施します。</p> <p>○庄内温水プール跡地整備 平成32年(2020年)3月竣工予定</p> <p>○ニノ切温水プール建替 平成32年(2020年)11月竣工予定</p> <p>○千里体育館空調整備 平成32年(2020年)6月竣工予定</p>	<p>○庄内温水プール跡地整備の第2期工事は、製造元のトラブルにより、工事部品の調達に時間を要したため、竣工を令和2年(2020年)9月に延期しました。</p> <p>○ニノ切温水プールの建替工事及び体育館の空調工事・設計は予定通りに進行しています。</p> <p>○豊中ローズ球場の基本・実施設計は、入札不調等により、令和2年(2020年)1月になって設計事務所と契約を締結しました。</p> <p>○とよなかスポーツフェスタや兄弟都市交流45周年バスケットボール教室など、地域資源等を活用したスポーツ事業を展開しました。</p>	<p>○各体育施設の工事等の予定</p> <p>※庄内温水プール跡地整備 令和2年(2020年)10月グランドオープン</p> <p>※ニノ切温水プール 令和2年(2020年)12月供用開始</p> <p>※千里体育館空調設置工事 令和2年(2020年)6月竣工</p> <p>※柴原体育館空調設置工事 令和2年(2020年)12月竣工</p> <p>※武道館空調設置実施設計 令和2年(2020年)度中に実施</p> <p>※豊中ローズ球場改修基本・実施設計 令和3年(2021年)3月完了</p> <p>○高校ラグビー100回大会記念事業やグリーンスポーツセンターオープニングイベントなど、引き続き、本市の魅力を活かしたスポーツイベントを展開します。</p>
総合計画			
	4-3-② 生涯を通じて、健康で生きがいをもって暮らせる環境づくりを進めます。		
基本政策			
	12 スポーツ環境の充実(スポーツ施設の再整備、市民スポーツ団体連携強化)	44	アマチュアスポーツ発祥の地推進事業の展開

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	<p>航空機騒音に対する空港周辺環境対策と空港周辺地区の整備のあり方検討</p> <p>○住宅、公共施設への騒音防止対策を着実に実施するとともに、低騒音機材の導入促進や発着時間規制(7時～21時)の順守、遅延便対応について、国土交通省など関係機関に対する働きかけや周辺地域住民との意見交換を行うなど、環境負荷の低減を促進するための取組みを、進めます。</p> <p>○従来からの取組みに加え、就航都市との新たな交流事業も企画、実施することにより、都市間交流を一層の促進を図ります。</p> <p>○国際便の復便に向け、10市協を通じ、国土交通省など関係機関への要望等を続けるとともに、周辺住民との意見交換を行います。</p> <p>○都市計画緑地など空港周辺地区の整備のあり方を検討するため、関連計画との整合性や整備状況の把握、課題の抽出等を行うとともに、緩衝緑地の更なる有効活用を図るため、関係機関や周辺地域住民との検討・調整を進めます。また、移転補償跡地の有効活用に向けて、企業立地の促進や市が使用する移転補償跡地の買取りを進めます。</p> <p>(空港周辺地区整備)</p> <p>○4月～5月 公募型プロポーザル</p> <p>○6月～12月 現況把握、課題の抽出等</p>	<p>○空港運営会社の助成制度を活用し、住宅における空調機器の更新費用等の助成や、公園整備等に行いました。</p> <p>○防音工事の四回目の更新を助成する防音更新工事④の制度創設や遅延便対策、低騒音機材の導入促進などについて、関係機関に強く要請し、とりわけ遅延便については、年度後半の大幅低減につなげました。また、遅延便に関する共通理解の形成に向け、関係機関と航体連協議会との勉強会を開始しました。</p> <p>○岡三沢神楽といった新たな企画をはじめ、就航都市との様々な交流事業を実施しました。</p> <p>○国際チャーター便の就航などについて、10市協を通じて、関係機関へ要望を行いました。</p> <p>○都市計画緑地など空港周辺地区の現状と課題を整理するとともに、原田緩衝緑地の活用のイメージ案をまとめました。また、千里川土手の整備に向け、関係機関との協議の場を設置しました。移転補償跡地の有効活用のため、公園や防火水槽用地の買取りを行いました。</p>	<p>○引き続き、関係機関に対し、環境・安全対策の充実の要望を行います。</p> <p>○遅延便については、関係機関や地元との協議、意見交換を重ねながら、共通理解の形成に努め、遅延便の取り扱いのルール化を図ります。</p> <p>○都市計画緑地など、空港周辺地区の整備のあり方を示す大阪国際空港周辺地域整備構想素案の策定に取り組みます。</p> <p>○緩衝緑地のさらなる有効活用策について、関係機関や周辺住民との検討、調整を進めます。</p> <p>○千里川土手の利活用の具体化に向け、関係機関との協議を進めます。</p>
総合計画			
	3-4-① 地域特性を活かした都市の拠点づくりを進めます。		
基本政策			
	26 大阪国際空港を活かしたまちづくり(大阪国際空港の活性化、魅力スポット整備、緩衝緑地の有効活用、周辺地区環境・安全対策の充実)		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
5	<p>企業立地促進計画に基づく取り組みの推進と“(仮称)新・産業ビジョン”の策定</p> <p>○計画に基づく支援制度を実施するとともに、重点エリア指定に向け、土地利用規制の考え方や手法を整理するとともに、候補地の地権者・事業者等へのヒアリングを行うなど土地利用規制の合意形成に向けた取り組みを進めます。</p> <p>○市の産業振興の方向性を示す(仮称)新・産業ビジョンの策定(平成32年度(2020年度))に向け、審議会・庁内会議等を通じた検討を行い、素案をとりまとめます。</p> <p>(新・産業ビジョン)</p> <p>○5月：審議会へ諮問</p> <p>○平成32年(2020年)3月 素案とりまとめ</p> <p>○平成32年(2020年)5月 審議会から答申</p>	<p>○拡充した立地促進奨励金や新設の操業環境対策補助金など、立地促進に向けた支援を実施しました。</p> <p>○重点エリアの指定に向け、今後の土地利用の意向について、地権者や事業者へヒアリングを行いました。</p> <p>○(仮称)新・産業ビジョンの策定に向け、基本方針や施策体系等についての検討を行いました。</p>	<p>○令和3年度(2021年)の重点エリア指定に向け、支援制度の拡充内容の検討や、地権者・事業者等との意見交換会の開催などに取り組みます。</p> <p>○庁内会議や審議会での検討を経て、「(仮称)新・産業ビジョン」を策定します。</p>
総合計画			
	3-5-① 地域産業の活性化による都市のにぎわいづくりを進めます。		
基本政策			
	25 企業立地支援方策の充実	45	新・産業ビジョンの策定

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
6	<p>豊中版都市農業振興基本計画の策定</p> <p>○都市農業振興基本法に基づき、本市の農業振興の方向性を示す基本計画を策定します。</p> <p>○5月：審議会設置 ○平成32年（2020年）3月末 計画策定</p>		<p>○本市の都市農業の保全と活用の方向性を示した「都市農業振興基本計画」を策定しました。</p>	<p>○都市農業振興基本計画に基づき、チャレンジプロジェクトをはじめ、本市の都市農業の保全と活用に質する具体的な取り組みを展開します。</p>
	<p>総合計画</p> <p>3-1-② 自然環境や都市のみどりを身近に感じられる快適な環境づくりを進めます。</p>			
<p>基本政策</p> <p>46 都市農地の保全活用</p>				

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>豊中の魅力の創出と発信</p> <p>○新たなブランド戦略に基づく具体的事業を展開し、引き続きシビックプライド(=本市への愛着と誇り)の醸成と豊中の都市ブランドの向上を図ります。</p>	○平成32年度(2020年度)～新戦略に基づく具体的な取り組み
	総合計画	
	5-2-③ 都市の価値の創造と魅力の発信を進めます。	
	基本政策	
43	豊中ブランドの推進(豊中ブランド推進機構の創設など)	
2	<p>市民文化の創造</p> <p>○地方文化芸術推進基本計画(文化芸術基本法)を踏まえ、現行の基本方針及び推進プラン(いずれも平成32年度(2020年度)まで)の後継計画である(仮称)文化芸術推進ビジョンを策定します。</p> <p>○文化芸術活動を通して、次代を担う人材育成やまちづくりに寄与する(仮称)文化芸術フェスティバルを展開します。</p> <p>○市民ホールについて、現在の指定管理者に係る評価や、次期指定管理者の選定に向けた準備を進めます。</p>	<p>(文化芸術推進ビジョン)</p> <p>○平成31年(2019年)10月:諮問</p> <p>○平成32年(2020年)8月:答申</p> <p>○平成32年(2020年)11月~12月:パブコメ</p> <p>○平成33年(2021年)2月:策定</p> <p>(文化芸術フェスティバル)</p> <p>○平成32年度(2020年度)実施</p> <p>(次期指定管理者選定)</p> <p>○平成32年(2020年)4月:募集</p> <p>○平成32年(2020年)9月:指定を議会へ上程</p>
	総合計画	
	4-2-① 文化芸術の創造、歴史・文化資源の保全・活用を進めます。	
	基本政策	
11	文化芸術の創造(新・文化芸術推進ビジョンの策定、文化芸術振興助成金創設、文化芸術フェスティバルの開催)	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
3	<p>スポーツの環境の向上</p> <p>○体育施設全体の改修・更新等の年次計画に基づき、老朽化した体育施設から順次、計画的に改修・更新等を行います。</p>	<p>○庄内温水プール跡地整備 平成32年(2020年)7月供用開始予定</p> <p>○ニノ切温水プール建替え工事 平成32年(2020年)12月供用開始予定</p> <p>○体育館空調整備(予定) 千里-平成32年(2020年)7月供用開始</p> <p>柴原-平成32年度(2020年度)工事 庄内-平成32年度(2020年度)設計、平成33年度(2021年度)工事 武道館-平成33年度(2021年度)設計、平成34年度(2022年)工事</p> <p>○豊中ローズ球場改修(予定) 平成31(2019)・32年度(2020年度)基本実施設計 平成34(2022)・35年度(2023年度)工事</p>
総合計画		
	4-3-② 生涯を通じて、健康で生きがいをもって暮らせる環境づくりを進めます。	
基本政策		
12	スポーツ環境の充実(スポーツ施設の再整備、市民スポーツ団体連携強化)	
4	<p>航空機騒音に対する空港周辺環境対策と空港周辺地区整備</p> <p>○住宅騒音防止対策、空調機器更新事業助成などを着実に進めるとともに、関係機関等との連携のもとで、航空機騒音の発生源対策について改善を図ります。</p> <p>○地域再生計画の総括、空港周辺地区整備計画の見直し、緩衝緑地の有効活用に向けた検討・調整を行い、企業立地促進計画等の関連計画との整合を図りながら、空港周辺地域整備構想等を策定します。また移転補償跡地の売却を進め、産業利用促進につなげるとともに、市が使用する移転補償跡地の買取りを進めます。</p> <p>○共同利用施設について、個別実行計画の策定を進めるとともに、管理運営の方法等について検討を進めます。</p>	<p>(空港周辺地域整備)</p> <p>○平成32年度(2020年度) : 空港周辺地域整備構想案の検討</p> <p>○平成33年度(2021年度) : 空港周辺地域整備構想の策定</p> <p>○平成34年度(2022年度) : 空港周辺地域活性化計画の策定</p> <p>○平成35年度(2023年度) : 空港周辺地域活性化計画の運用(共同利用施設)</p> <p>○平成32年度(2020年度) : 個別実行計画の策定</p>
総合計画		
	3-4-① 地域特性を活かした都市の拠点づくりを進めます。	
基本政策		
26	大阪国際空港を活かしたまちづくり(大阪国際空港の活性化、魅力スポット整備、緩衝緑地の有効活用、周辺地区環境・安全対策の充実)	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
5	産業集積と調和のとれたまちづくりの推進 ○住宅建築時のルールづくり、事業者に対する支援策等の実施、重点エリアの指定を目的とした関係者の合意形成に向けた取り組みを進めます。 ○現計画（企業立地促進計画・中小企業チャレンジ促進プラン）の位置づけの整理を行うとともに、産業振興全体の目標設定や体系化を含めた“（仮称）新・産業ビジョン”を策定します。 ○必要な機能や設備等の整理、関係者との調整等を行い、移転します。		（企業立地促進計画） ○平成32年度（2020年度） 合意形成に向けた地権者・事業者等との調整 ○平成33年度（2021年度） 重点エリアの指定 （新・産業ビジョン） ○平成32年度（2020年度） 新・産業ビジョンの策定 （起業・チャレンジセンター） ○平成32年度（2020年度）：移転	
	総合計画			
	3-5-①	地域産業の活性化による都市のにぎわいづくりを進めます。	3-5-②	新たな事業の創出や担い手の育成を支援します。
	基本政策			
	25	企業立地支援方策の充実	45	新・産業ビジョンの策定
	48	起業チャレンジセンターのリニューアル検討		
6	豊中版都市農業振興基本計画に基づく取り組みの展開 ○計画に基づく取り組みを展開し、都市農業の安定的な継続、良好な都市環境の形成を図るとともに、担い手の育成に取り組みます。		○平成32年（2020年）3月 計画策定	
	総合計画			
	3-1-②	自然環境や都市のみどりを身近に感じられる快適な環境づくりを進めます。		
	基本政策			
	46	都市農地の保全活用		